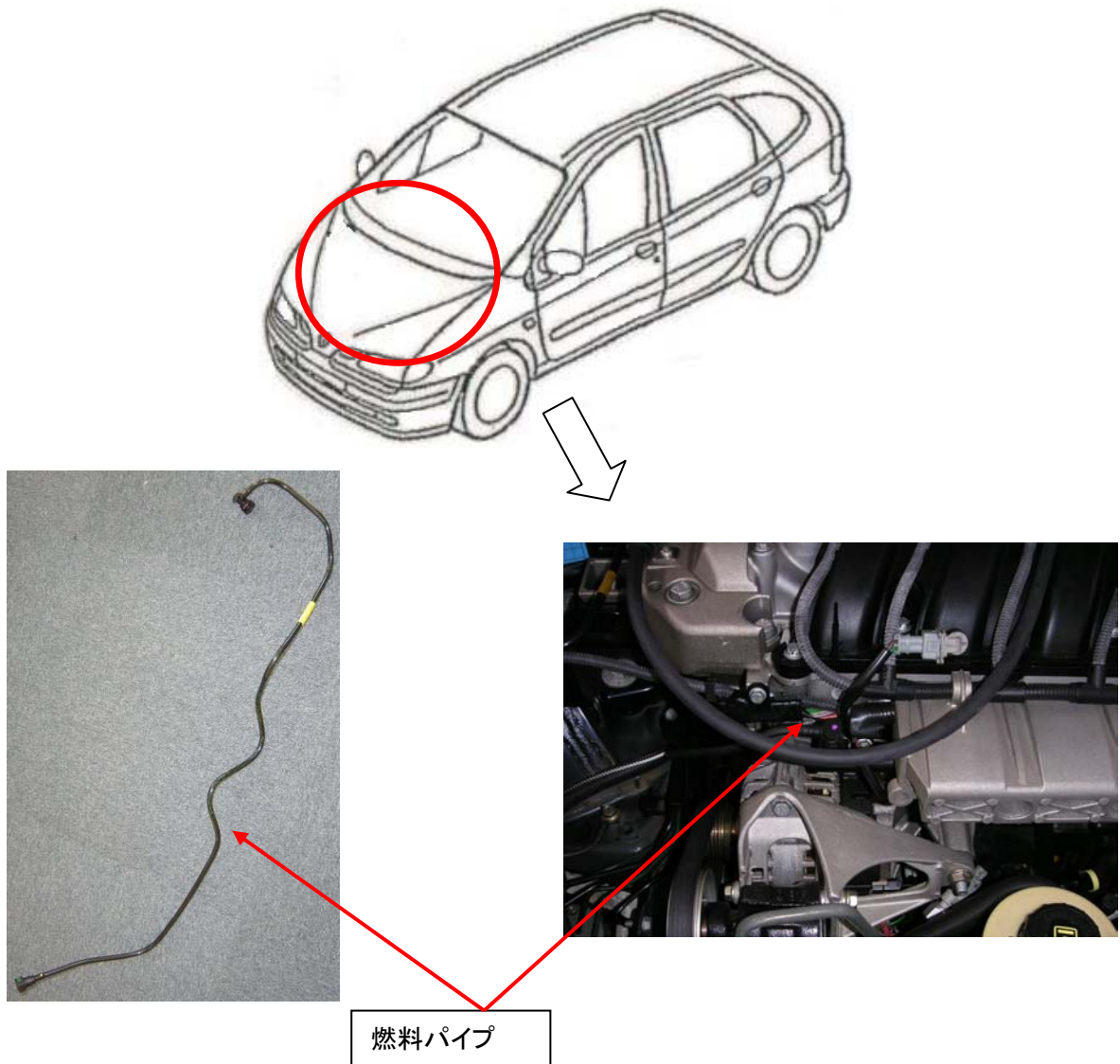


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

樹脂製燃料パイプの耐熱性が不足しているため、原動機室内の熱影響により当該パイプが熱劣化し、亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると、亀裂が進行し、燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、燃料パイプを対換する。なお、型式 GF-AF4J2（161台）の対象車については、対策品の供給に時間を要するため、当面の暫定措置として、車両の状態を点検し、後日当該燃料パイプを交換する。

注： は改善部品を示す

識別：指定のステッカーを原動機室内に貼る。